

鏡川流域パートナーシップだより No.242 R7.9.22



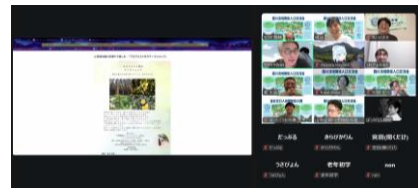
新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

流域の香りを楽しむアロマミストワークショップを開催！



9月21日(日)に、【流域の魅力を香りで楽しむ「アロマミスト作りワークショップ」】と題し、日頃、鏡川流域関係人口オンライン交流会などで交流を深めている**桑山佳織**さん(日本コパック株式会社/アロマセラピーインストラクター)を講師としてお招きし、自分だけのアロマミストを作る体験イベントを開催しました！会場の「はりまやアンサンプル(高知市はりまや町)」に、「ぼっちり」などを通じて日頃から交流している方々を中心に、12名の参加がありました！

※桑山さんは、**水谷要**さん(特定非営利法人ウォーターズ・リバイタルプロジェクト代表)と一緒に、**鏡川流域などの植物を活用した天然精油に関する取組を進めてきました！**



※①桑山さんから、アロマに関する基礎知識を教えてくださいました。「アロマセラピー」とは、植物から抽出した精油を使って「美」と「健康」に役立てていく自然療法のこと。日々、仕事や育児、趣味に全力で取り組む参加者の皆さん、「健康」に関するお話に聞き入っていました…！



※②高知県産の植物を中心に精油した9種類の香りを順番に嗅いで、原料を当てるクイズに挑戦！生姜、ユズ、ポンカン、山椒、ユーカリ、ヒノキなど、多様な香りを嗅ぎながら、「おばあちゃんの家を思い出す」「生姜ってこんな香りやったっけ！」など、自由に話しながら、**自分の好きな香りを見つけていきます。**



※③各自、お気に入りの香りを3~4種類選び、「どんなときにどんな香りを使いたいか」というコンセプトを決めて、**香りのイメージを考えていきます。**「仕事で疲れたときに爽やかな香りに包まれたい」「夜、寝る前にリラックスしたい」など、イメージが膨らみます！



※④香りのバランスを考えながら、**自分好みの香りを調合します。**ユズとポンカンを10摘ずつ入れたり、ヒノキ・ラベンダー・ポンカンを8~9摘ずつ入れたり、オリジナルの香りが出来上がっていきます！皆さん、目をキラキラさせて**真剣**に取り組む姿が素敵でした！**香りを通じて、流域の身近な植物に関心を持つ機会**にもなりました。

※「ぼっちり」ユーザーの「きなこもち」さん、関係人口講座3期生の藤澤佑介さんなど、多様な人が交流しながら流域の香りを楽しみました！桑山さん・水谷さんの香りに関する今後の取組も、一緒に盛り上げていきます！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android